

科目名		授業形態	担当教員名	
保健体育Ⅱ		実技・講義	田中 靖人	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
「保健体育Ⅰ」に続き、生涯にわたってスポーツを継続できる知識や、興味関心を深めることを目的とする。実技では、簡便な親しみやすかつ、今までに行ったことのない種目を紹介したい。講義では前期同様、スポーツが健康にかかわることについて理解を深めたい。パラスポーツ分野は、スポーツ指導を念頭においた実践的知識を伝えたい。				
授業の到達目標				
生涯スポーツの意義を知り、身体を動かすことの重要性を知ること、スポーツに関わるニュース等について、興味関心を深めることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	講義：健康づくりのために必要なもの			
2	実技：ニュースポーツ（フライングディスク、インディアカ、ドッジビー 等） 1－1			
3	実技：ニュースポーツ 1－2			
4	実技：ニュースポーツ 1－3			
5	実技：ニュースポーツ 1－4			
6	実技：ニュースポーツ 1－5			
7	講義：減量について考える 1			
8	実技：ニュースポーツ 2－1 または 球技（保健体育Ⅰ参照） 3－1			
9	実技：ニュースポーツ 2－2 または 球技 3－2			
10	実技：ニュースポーツ 2－3 または 球技 3－3			
11	実技：ニュースポーツ 2－4 または 球技 3－4			
12	講義：減量について考える 2			
13	講義：初級パラスポーツ指導員 資格対応講義 4（スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質）			
14	講義：初級パラスポーツ指導員 資格対応講義 5（全国障害者スポーツ大会の概要）			
15	講義：初級パラスポーツ指導員 資格対応講義 6（障がい者スポーツに関する諸施策）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	進度や講義内容によっては、レポートに置き換えることがある。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載	参考文献は定めないが必要に応じて指示することがある。			
備考				
実技受講の際には、運動にふさわしい服装で臨み、装飾品等は危険防止のため外し、貴重品類は盗難防止のためグランドや講堂には持ってこないこと。けがや病気等で実技ができない場合は報告・相談すること。天候や進度、履修者数によって実技種目や講義日を変更する場合があります。				